

●変更内容

変更日	変更箇所	修正内容	備考
平成21年3月31日	新規作成	平成20年度実績報告データの提出用のチェック仕様を新規作成	
平成21年6月16日	提供用アーカイブファイル	チェック順番を変更	
	特定健診項目チェックシート	<p>種別が空白である項目についての説明を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> 空白：当該項目（JLAC10コード）が存在する場合、以降のチェック（No2～6）を行う <p>○および●チェックの未実施の取り扱いを変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ○：いずれか1つ以上、項目が未実施以外で存在すること（同一グループ内で混在可） → ○：いずれか1つ以上、項目が存在すること ●：いずれか1つ以上、項目が未実施以外で存在すること（同一グループ内で混在可）ただし、関連する項目値が20未満又は「L」（入力最小値の範囲外）の場合は除く → ●：いずれか1つ以上、項目が存在すること 	
	特定健診データファイル	<p>下記チェックは不要のため削除</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定健診データファイル名の保険者番号、報告対象年度、アーカイブ分割識別番号、実施区分コードがルートフォルダと一致していない場合は「受付不可」とし、以降のチェックは行わない 	
	特定保健指導データファイル	<p>下記チェックは不要のため削除</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定保健指導データファイル名の保険者番号、報告対象年度、アーカイブ分割識別番号、実施区分コードがルートフォルダと一致していない場合は「受付不可」とし、以降のチェックは行わない <p>同一セクションが複数存在した場合のチェックを追加</p> <ul style="list-style-type: none"> 同一セクションが複数存在しないこと <p>1つの保健指導項目内に項目コードや結果データ値などの要素が複数記録が複数存在した場合のチェックを追加</p> <ul style="list-style-type: none"> 1つの保健指導項目内に項目コードや結果データ値などの要素が複数記録されていないこと 	
	特定保健指導項目チェックシート	<p>種別が空白である項目についての説明を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> 空白：当該項目が存在する場合のみ、以降のチェック（No3～6）を行う <p>下記項目名の修正</p> <ul style="list-style-type: none"> 「6か月後の評価時の収縮期血圧」→「6ヶ月後の評価時の収縮期血圧」 「6か月後の評価時の拡張期血圧」→「6ヶ月後の評価時の拡張期血圧」 <p>下記セクション名に注釈を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導初回情報（初回面接実施情報）：※. moodCode="EVN" の場合 指導初回情報（保健指導計画情報）：※. moodCode="INT" の場合 指導集計情報（計画集計情報）：※. moodCode="INT" の場合 指導集計情報（実施済み集計情報）：※. moodCode="EVN" の場合 <p>下記チェックは不要のため削除</p> <ul style="list-style-type: none"> ○：当該項目が当該報告区分の時に当該セクション内にいずれか1つ以上、項目が存在すること <p>セクション内に記録可能な項目が1つも存在しない場合のエラーコードを変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ※. 当該セクション内に記録可能な項目が1つも存在しない場合（L2112） <p>※2の内容を修正（特定健診項目チェックシート、特定保健指導項目チェックシートについては※1）</p> <p>【変更前】※2. エラーレベルが「受付無効」の場合は、その時点で以降のチェックは行わない。「受付不可」の場合は、継続して以降のファイルのチェックを行う。いずれの場合も、実績報告としては無効の扱いとなり再提出が必要となる。</p> <p>【変更後】※2. エラーが発生した場合でも可能な限り継続してチェックを行う。受付チェック処理の流れについては別紙参照。エラーが発生した場合、実績報告としては無効の扱いとなり再提出が必要となる。</p>	
	全般	<p>エラーコード修正</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 各XMLファイルの名前空間における集計情報のxsi:schemaLocation属性の値を修正 http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007./XSD/asu08_V08.xsd → http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007./XSD/asu08_V08.xsd 2. 記述例における例1）基本情報ファイルの場合の内容を修正 xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" → xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" 	
平成21年6月19日	名前空間	<p>NO22内臓脂肪症候群該当者の減少率（%）の最大文字数を修正</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度 6 → 5 昨年度 6 → 5 増減 7 → 6 	
平成21年7月6日	集計情報ファイル	<p>NO22内臓脂肪症候群該当者の減少率（%）の最大文字数を修正</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度 6 → 5 昨年度 6 → 5 増減 7 → 6 	
平成21年10月19日	特定保健指導項目チェックシート	<p>下記セクション名に注釈を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託先情報：※複数記録可能 	
	受付チェック処理の流れ	<p>受付チェック処理の流れを明確化するため、下記内容を注釈に変更</p> <p>①各項目について、1次チェックを実施し、エラーが無い場合、2次チェックを行う。</p> <p>②各項目でエラーが発生した場合でも、継続して次の項目のチェックを行う。</p>	
平成22年5月1日	集計情報ファイル	モード（形式）の「半角小数（0以上）」を「半角小数（0.0以上）」に修正	
平成25年4月2日	全般	<p>以下の案件について受付チェックの改修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国への実績報告情報への資格区分の追加 検査結果の実測値とHLの併記 HbA1c検査結果値の国際標準規格への変更 積極的支援における支援Bの必須解除 保険者において健診実施後に、履歴中であったことが判明した者の取扱い 	
平成30年4月1日	（電子的標準フォーマット）チェック仕様の対応バージョン	平成30年度以降版のファイル仕様を追加	
	集計情報	<p>以下の案件について受付チェックの改修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 動機付け支援相当、モデル実施の利用者数、修了者数の追加 ファイル単位の相関チェックの追加 ①全体の件数＝男性全体の件数＋女性全体の件数 ②男性全体の件数＝各世代（40～44歳＋45～49歳＋50～59歳＋60～64歳＋65～69歳＋70～74歳）の男性件数の合計件数 ③女性全体の件数＝各世代（40～44歳＋45～49歳＋50～59歳＋60～64歳＋65～69歳＋70～74歳）の女性件数の合計件数 集計情報ファイルの記録文字数の緩和 	
	特定健診データ	<p>以下の案件について受付チェックの改修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 項目「整理用番号3」の追加 項目「整理用番号4」「整理用番号5」の追加 健診実施時のプログラム種別のコード値「050：生活機能評価」の削除 	
	特定健診項目チェック	<p>以下の案件について受付チェックの改修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 項目「non-HDLコレステロール」の追加 項目「LDLコレステロール（計算法）」の追加 項目「随時血糖（電位差法（ブドウ糖酸化酵素電極法））」、「随時血糖（可視吸光度法（ブドウ糖酸化酵素法））」、「随時血糖（紫外吸光度法（ヘキサキナーゼ法、グルコキナーゼ法、ブドウ糖脱水素酵素法））」、「随時血糖（その他）」の追加 項目「採血時間（食後）」のコード値追加・削除 項目「血清クレアチニン（可視吸光度法（酵素法））」、「血清クレアチニン（その他）」の追加 項目「eGFR」の追加 項目「血清クレアチニン（対象者）」の追加 項目「血清クレアチニン（実施理由）」の追加 項目「心電図（対象者）」の追加 項目「眼底検査（対象者）」の追加 項目「眼底検査（Wong-Mitchell分類）」の追加 項目「眼底検査（改良Davis分類）」の追加 平成30年度以降において項目「1年間の体重変化」の記録不可 平成30年度以降において項目「食べ方3（夜食/間食）」の記録不可 項目「咀嚼」の追加 項目「食べ方3（間食）」の追加 項目「情報提供の方法」の追加 項目「初回面接実施」の追加 	
	特定保健指導データ	<p>以下の案件について受付チェックの改修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 項目「整理用番号3」の追加 項目「整理用番号4」「整理用番号5」の追加 90080セクションの名称を「委託先情報」から「指導機関情報」に変更 90020セクションの追加 	
	特定保健指導項目チェック	<p>以下の案件について受付チェックの改修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 90060セクションの名称を「最終評価情報」に変更 90080セクションの名称を「委託先情報」から「指導機関情報」に変更 項目「実施内容」の追加 項目「初回面接情報」の追加 項目「初回面接①」の追加 支援レベル（保健指導区分）のコード値「3」「4」の追加 保健指導区分「動機付け支援相当」へのチェック条件の追加 保健指導区分「モデル実施」へのチェック条件の追加 項目「初回面接による支援の支援形態」の項目値「5：遠隔面接」を追加 項目「初回面接による支援の支援形態」の項目値をセクション「初回面接①情報」「初回面接情報」ごとに定義を変更 90080セクションの年度判定による必須チェック変更 項目「主対応内容」にコード値「5：遠隔面接」を追加 平成30年度以降において項目「主対応内容」の記録必須 90060セクションの最終評価時（報告区分：22）及び途中終了時（報告区分：23）での記録必須 動機付け支援の場合、90070セクション（指導集計情報）は記録任意として扱う 	

○基本方針

1. 保発第0710003号「保険者が社会保険診療報酬支払基金に提出する特定健康診査等の実施状況に関する結果について」及びファイル仕様説明書に記載されている内容に基づいて作成された報告データが提出されること。
2. tokuteikenshin.jpで配布されているXML形式構造定義ファイル（XMLスキーマファイル）に基づきチェックを行う。また、提出元の保険者番号については、支払基金で管理する保険者マスターによりチェックを行う。
3. 特定健診データについては、健診項目が欠損している場合であっても報告対象とされていることから、階層化に必要な項目についてチェックを行う。
4. 特定健診データファイル及び特定保健指導データファイルと集計情報ファイルとの相関チェックは行わない。
5. 1箇所でもエラーがある場合は提供用アーカイブファイルごと受付無効とする。
6. 各XMLファイルの自動補正は行わない。

システム構築に当たってのファイル仕様等のバージョン

●保険者が社会保険診療報酬支払基金に提出する特定健康診査等の実施状況に関する記録の様式等についての資料

1. 特定健診・特定保健指導のファイル仕様

種別	バージョン	通知日付	ファイル名	備考
提出用データアーカイブ仕様	1.1		a_arc_doc_v11.pdf	圧縮ファイルZIP形式
	3		a_arc_doc_v3.doc	平成30年度以降版
交換用基本情報ファイル仕様	1.0		aiX08_doc_v10.pdf	
	3		aiX18_doc_v3.doc	平成30年度以降版
集計情報ファイル仕様	2		asu13_doc_v2.pdf	平成25年度以降版
	3		asu18_doc_v3.doc	平成30年度以降版
特定健診情報ファイル仕様	1.0		rhc08_doc_v10.pdf	平成24年度以前版
	2		rhc13_doc_v2.pdf	平成25年度以降版
	3		rhc18_doc_v3.doc	平成30年度以降版
特定保健指導情報ファイル仕様	1.0		rhg08_doc_v10.pdf	平成24年度以前版
	2		rhg13_doc_v2.pdf	平成25年度以降版
	3		rhg18_doc_v3.doc	平成30年度以降版

2. 健診検査・保健指導項目コード表

種別	バージョン	通知日付	ファイル名	備考
健診結果・質問票情報	-	2008.07.10	-	(平成24年度以前版) 保発第0710003号「保険者が社会保険診療報酬支払基金に提出する特定健康診査等の実施状況に関する結果について」の別表
		2012.11.26		(平成25年度以降版) 保発第0710003号「保険者が社会保険診療報酬支払基金に提出する特定健康診査等の実施状況に関する結果について」の別表
				(平成30年度以降版) 保発第0710003号「保険者が社会保険診療報酬支払基金に提出する特定健康診査等の実施状況に関する結果について」の別表
保健指導情報	-	2008.07.10	-	(平成24年度以前版) 保発第0710003号「保険者が社会保険診療報酬支払基金に提出する特定健康診査等の実施状況に関する結果について」の別表
		2012.11.26		(平成25年度以降版) 保発第0710003号「保険者が社会保険診療報酬支払基金に提出する特定健康診査等の実施状況に関する結果について」の別表
				(平成30年度以降版) 保発第0710003号「保険者が社会保険診療報酬支払基金に提出する特定健康診査等の実施状況に関する結果について」の別表

※ 支払基金では、本システムにおける電子的標準様式のチェックを上記のバージョンで作成しております。

データのチェック仕様

●提供用アーカイブファイル

区分	チェック内容 ※2	エラーコード
1次チェック	・ファイル名が命名規則に準拠していない場合は「読込不能」とし、以降のチェックは行わない（ファイル文字数、アンダーバーの位置、種別、拡張子（.zip）） ファイル名：NNNNNNN_94899010_YYYY00MM_3.zip …… NNNNNNN（提出元保険者番号（8桁数字。マスタ上に存在すること））、YYYY（報告対象年度（4桁数字））、MM（アーカイブ分割識別番号（2桁数字（01～99）））	読込不能
	・提供用アーカイブファイル（ZIP形式ファイル）が解凍できない等によりシステムに取り込めない場合は「受付無効（提出用アーカイブファイルごと受付不可）」とし、以降のチェックは行わない	L1805
	・提供用アーカイブファイル（ZIP形式ファイル）解凍後、ルートフォルダが存在しない場合は「受付無効」とし、以降のチェックは行わない	L1602
	・ルートフォルダ名がアーカイブファイル名と同一でない場合は「受付無効」とし、以降のチェックは行わない	L1601
	・ルートフォルダ名の報告対象年度が前年度の西暦（4桁）以外の場合は「受付無効」とする	L1604
	・ルートフォルダ配下に特定健診データファイルフォルダ（¥CHECKUP）が存在し、フォルダ配下に特定健診データファイルが存在しない場合は「受付無効」とする	L1702
	・ルートフォルダ配下に特定保健指導データファイルフォルダ（¥GUIDANCE）が存在し、フォルダ配下に特定保健指導データファイルが存在しない場合は「受付無効」とする	L1702
	・ルートフォルダ配下に集計情報ファイルフォルダ（¥SUMMARY）が存在する場合、当該フォルダ配下に下記の17個のXMLファイルが存在しない場合は「受付無効」とする	L1702
	asu08_V08_all.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（総括表、全対象者）	
	asu08_V08_1.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（総括表、男性）	asu08_V08_2.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（総括表、女性）
	asu08_V08_40_44_1.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（40～44歳、男性）	asu08_V08_40_44_2.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（40～44歳、女性）
	asu08_V08_45_49_1.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（45～49歳、男性）	asu08_V08_45_49_2.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（45～49歳、女性）
	asu08_V08_50_54_1.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（50～54歳、男性）	asu08_V08_50_54_2.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（50～54歳、女性）
asu08_V08_55_59_1.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（55～59歳、男性）	asu08_V08_55_59_2.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（55～59歳、女性）	
asu08_V08_60_64_1.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（60～64歳、男性）	asu08_V08_60_64_2.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（60～64歳、女性）	
asu08_V08_65_69_1.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（65～69歳、男性）	asu08_V08_65_69_2.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（65～69歳、女性）	
asu08_V08_70_74_1.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（70～74歳、男性）	asu08_V08_70_74_2.xml …… 実績報告用集計情報ファイル（70～74歳、女性）	
・ルートフォルダ配下に集計情報ファイルフォルダ（¥SUMMARY）が存在する場合、当該フォルダ配下に18個以上のファイルが存在する場合は「受付無効」とする	L1110	
・ルートフォルダ配下に交換用基本情報ファイル（aix08_V08.xml）が存在しない場合は「受付無効」とする	L1702	
・ルートフォルダ配下に交換用基本情報ファイル（aix08_V08.xml）以外が存在する場合は「受付無効」とする	L1713	
・ルートフォルダ配下に特定健診データファイルフォルダ（¥CHECKUP）か特定保健指導データファイルフォルダ（¥GUIDANCE）か集計情報ファイルフォルダ（¥SUMMARY）の何れかが存在しない場合は「受付無効」とする	L1607	

●交換用基本情報ファイル

区分	チェック内容 ※2	エラーコード
1次チェック	・文字コードが不正（UTF8以外）、又はXMLファイルとして認識できない場合は「受付無効」とし、以降のチェックは行わない	L1802
	・ルートタグが誤っている場合、「受付無効」とし、以降のチェックは行わない	L1806
	・名前空間（ルート要素に設定されるxmlns属性、xmlns:xsi属性、xsi:schemaLocation属性の各設定値）が「電子的な標準様式の仕様」に準拠していない場合は「受付無効」とし、以降のチェックは行わない	L1801
	・各項目のチェック可否が「○」の場合、要素及び項目値が存在しないときは「受付無効」とする	L1101
	・各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、モード（形式）が誤っているときは「受付無効」とする	L1203
	・各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、最大文字数を超過している、又はデータ形式が固定でかつ最大文字数に満たしていないときは「受付無効」とする	L1202
2次チェック	・各項目の2次チェック内容の条件を満たしていない場合は「受付無効」とする	下記参照
	・交換用基本情報ファイルのXML形式構造定義ファイル（XMLスキーマファイル）に準拠していない場合は「受付無効」とする（なお、受付エラー連絡書には参考としてエラーメッセージを最大3つまで表示する）	L1803
	・特定健診・特定保健指導データファイルの受付チェック完了後、「このアーカイブのファイル数」とアーカイブしたファイル内にある特定健診・特定保健指導データファイルのファイル数が一致するかをチェックし、異なる場合は「受付無効」とする	L1401
	・全てのアーカイブファイルをエラー無しで受付けた場合、交換基本情報ファイルの「総ファイル数」と既に受付けた交換基本情報ファイルの「このアーカイブのファイル数」の合計が一致するかをチェックし、異なる場合は「受付無効」とする	L1401

ファイルの記録内容	項目（要素）名称	モード（形式）	最大文字数	データ形式	チェック可否 ※1	コード値	2次チェック内容（補足説明など）	エラーレベル ※2	エラーコード
特定健診又は特定保健指導の交換用情報	種別	半角数字	2	固定	○	10：保険者から国（支払基金）	・左記のコードであること	受付無効	L1301
	作成年月日	半角日付（YYYYMMDD）	8	固定	○				
	送付元機関	半角数字	8	固定	○		・ルートフォルダの「提出元保険者番号」と同じであること	受付無効	L1401
	送付先機関	半角数字	8	固定	○		・ルートフォルダの「提出先機関番号」と同じであること ※94899010（社会保険診療報酬支払基金）	受付無効	L1401
	実施区分	半角数字	1	固定	○	3：国（支払基金）への実施結果報告	・左記のコードであること	受付無効	L1301
	総ファイル数	半角数字	6	可変	○		・アーカイブファイルが分割される場合、既に受付けた交換基本情報ファイルの「総ファイル数」と同じであること	受付無効	L1401
	このアーカイブのファイル数	半角数字	6	可変	○				
	総アーカイブ数	半角数字	2	可変	○		・アーカイブファイルが分割される場合、既に受付けた交換基本情報ファイルの「総アーカイブ数」と同じであること	受付無効	L1401
	アーカイブ番号	半角数字	2	可変	○		・ルートフォルダの「アーカイブ分割識別番号」と同じであること ・最後のアーカイブ（アーカイブ番号と総アーカイブ数が等しい場合）でない場合、ルートフォルダ配下に集計情報ファイルフォルダ（SUMMARY）が存在しないこと ・最後のアーカイブ（アーカイブ番号と総アーカイブ数が等しい場合）である場合、ルートフォルダ配下に集計情報ファイルフォルダ（SUMMARY）が存在すること ・アーカイブ番号が「総アーカイブ数」以下の数値であること	受付無効	L1401 L1605 L1602 L1401

※1. チェック可否の意味は下記のとおり。

○：あり（要素及び項目値が存在すること） ×：なし（要素が存在しないこと） △：任意（要素と項目値が存在する場合チェックする） -：チェックしない

※2. エラーが発生した場合でも可能な限り継続してチェックを行う。受付チェック処理の流れについては別紙参照。

エラーが発生した場合、実績報告としては無効の扱いとなり再提出が必要となる。

データのチェック仕様

●集計情報ファイル

区分	チェック内容 ※2	エラーコード
1次チェック	・文字コードが不正（UTF8以外）、又はXMLファイルとして認識できない場合は「受付無効」とし、以降のチェックは行わない	L1802
	・ルートタグが誤っている場合、「受付無効」とし、以降のチェックは行わない	L1806
	・名前空間（ルート要素に設定されるxmlns属性、xmlns:xsi属性、xsi:schemaLocation属性の各設定値）が「電子的な標準様式の仕様」に準拠していない場合は「受付無効」とし、以降のチェックは行わない	L1801
	・各項目のチェック可否が「○」の場合、要素及び項目値が存在しないときは「受付無効」とする	L1101
	・各項目のチェック可否が「×」の場合、要素が存在するときは「受付無効」とする	L1109
	・各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、モード（形式）が誤っているときは「受付無効」とする	L1203
	・モード（形式）が半角小数（0以上）、半角小数の場合において、小数点以下第1位までの値が記録されていない場合は「受付無効」とする	L1209
	・各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、最大文字数を超えている、又はデータ形式が固定でかつ最大文字数に満たしていないときは「受付無効」とする	L1202
	・平成30年度以降に追加された新規項目について、平成29年度以前で該当項目（要素）が存在した場合は「受付無効」とする。	L1423
	・各項目の2次チェック内容の条件を満たしていない場合は「受付無効」とする	下記参照
2次チェック	・集計情報ファイルのXML形式構造定義ファイル（XMLスキーマファイル）に準拠していない場合は「受付無効」とする（なお、受付エラー連絡書には参考としてエラーメッセージを最大3つまで表示する）	L1803
	・合計値チェック対象項目の列に「○」が記載されている項目に関して、①全体の人数=男性全体の人数+女性全体の人数となっていない、②男性全体の人数=各世代の男性人数の合計人数となっていない、③女性全体の人数=各世代の女性人数の合計人数となっていない場合、「受付無効」とする。	L1505

ファイルの記録内容	NO	項目（要素）名称	モード（形式）	(参考)最大文字数 ※3	データ形式	チェック可否 ※1			コード値	平成29年度以前存在不可項目	合計値チェック対象項目 ※4	2次チェック内容（補足説明など）	エラーレベル ※2	エラーコード	
						総括表（全対象者）	総括表（男女別）	年代別ファイル							
		報告対象年度	半角数字 (YYYY)	4	固定	○	○	○		-	-	・ルートフォルダ名の報告対象年度と同じであること	受付無効	L1401	
		ファイル種別	半角英字	9	可変	○	○	○	Total: 総括表（全対象者、男女別） Separated: 年代別ファイル	-	-	・ファイル名とコード値の対応が正しいこと 総括表全対象者 (asu08_V08_all.xml) : Total 総括表男女別 (asu08_V08_1.xml, asu08_V08_2.xml) : Total それ以外の集計情報ファイル : Separated ※大文字小文字も区別する	受付無効	L1417	
集計対象		対象年代の下限	半角数字	2	固定	×	×	○		-	-	・ファイル名の年代下限と同じであること	受付無効	L1418	
		対象年代の上限	半角数字	2	固定	×	×	○		-	-	・ファイル名の年代上限と同じであること	受付無効	L1418	
		男女区分	半角数字	1	固定	×	○	○	1:男 2:女	-	-	・ファイル名の男女区分コードと同じであること	受付無効	L1418	
全体	1	特定健康診査対象者数（人）	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○		-	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「特定健康診査対象者数（人）（昨年度）」-「特定健康診査対象者数（人）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504
	2	特定健康診査の対象となる被扶養者の数（人）（a）	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○		-	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「特定健康診査の対象となる被扶養者の数（人）（a）（昨年度）」-「特定健康診査の対象となる被扶養者の数（人）（a）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504
	3	(a)のうち、特定健康診査受診券を配布した者の数（人）	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○		-	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「(a)のうち、特定健康診査受診券を配布した者の数（人）（昨年度）」-「(a)のうち、特定健康診査受診券を配布した者の数（人）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504
	4	特定健康診査受診者数（人）	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○		-	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「特定健康診査受診者数（人）（昨年度）」-「特定健康診査受診者数（人）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504
	5	健診受診率（%）	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	○	○	○		-	-	・「特定健康診査受診者数（人）（今年度）」/「特定健康診査対象者数（人）（今年度）」×100の値であること	受付無効	L1504
			昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「特定健康診査受診者数（人）（昨年度）」/「特定健康診査対象者数（人）（昨年度）」×100の値であること	受付無効	L1504
			増減	半角小数	7	可変	△	△	△		-	-	・「健診受診率（%）（昨年度）」-「健診受診率（%）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504
	6	評価対象者数（人）	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○		-	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「評価対象者数（人）（昨年度）」-「評価対象者数（人）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504
内臓脂肪症候群	7	内臓脂肪症候群該当者数（人）	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○		-	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「内臓脂肪症候群該当者数（人）（昨年度）」-「内臓脂肪症候群該当者数（人）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504
	8	内臓脂肪症候群該当者割合（%）	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	○	○	○		-	-	・「内臓脂肪症候群該当者数（人）（今年度）」/「評価対象者数（人）（今年度）」×100の値であること	受付無効	L1504
			昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「内臓脂肪症候群該当者数（人）（昨年度）」/「評価対象者数（人）（昨年度）」×100の値であること	受付無効	L1504
			増減	半角小数	7	可変	△	△	△		-	-	・「内臓脂肪症候群該当者割合（%）（昨年度）」-「内臓脂肪症候群該当者割合（%）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504
	9	内臓脂肪症候群予備群者数（人）	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○		-	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「内臓脂肪症候群予備群者数（人）（昨年度）」-「内臓脂肪症候群予備群者数（人）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504
	10	内臓脂肪症候群予備群者割合（%）	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	○	○	○		-	-	・「内臓脂肪症候群予備群者数（人）（今年度）」/「評価対象者数（人）（今年度）」×100の値であること	受付無効	L1504
昨年度			半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「内臓脂肪症候群予備群者数（人）（昨年度）」/「評価対象者数（人）（昨年度）」×100の値であること	受付無効	L1504	
増減			半角小数	7	可変	△	△	△		-	-	・「内臓脂肪症候群予備群者割合（%）（昨年度）」-「内臓脂肪症候群予備群者割合（%）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504	

データのチェック仕様

ファイルの記録内容	NO	項目(要素)名称	モード (形式)	(参考) 最大 文字数 ※3	データ 形式	チェック可否 ※1			コード値	平成29年度以前 存在不可項目	合計値 チェック 対象項目 ※4	2次チェック内容 (補足説明など)	エラー レベル ※2	エラーコード
						総括表 (全対象 者)	総括表 (男女 別)	年代別 ファイル						
服薬中の者	11 高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○		-	○			
		昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(昨年度)」-「高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	12 高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	○	○	○		-	-	・「高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(今年度)」/「評価対象者数(人)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
		昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(昨年度)」/「評価対象者数(人)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
		増減	半角小数	7	可変	△	△	△		-	-	・「高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) (昨年度)」-「高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	13 脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○		-	○			
		昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(昨年度)」-「脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	14 脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	○	○	○		-	-	・「脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(今年度)」/「評価対象者数(人)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
		昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(昨年度)」/「評価対象者数(人)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
		増減	半角小数	7	可変	△	△	△		-	-	・「脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) (昨年度)」-「脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504
15 糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○		-	○				
	昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○				
	増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(昨年度)」-「糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
16 糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	○	○	○		-	-	・「糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(今年度)」/「評価対象者数(人)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(昨年度)」/「評価対象者数(人)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	増減	半角小数	7	可変	△	△	△		-	-	・「糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) (昨年度)」-「糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
内臓脂肪症候群該当者の減少率	17 昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(昨年度)」-「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	18 (b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(昨年度)」-「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	19 (b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(今年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
		昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(昨年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
		増減	半角小数	7	可変	△	△	△		-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の割合(%) (昨年度)」-「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	20 (b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(昨年度)」-「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
21 (b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(今年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(昨年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	増減	半角小数	7	可変	△	△	△		-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%) (昨年度)」-「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
22 内臓脂肪症候群該当者の減少率(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(今年度)+ (b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(今年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(昨年度)+ (b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(昨年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	増減	半角小数	7	可変	△	△	△		-	-	・「内臓脂肪症候群該当者の減少率(%) (昨年度)」-「内臓脂肪症候群該当者の減少率(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504	

データのチェック仕様

ファイルの記録内容	NO	項目(要素)名称	モード (形式)	(参考) 最大 文字数 ※3	データ 形式	チェック可否 ※1			コード値	平成29年度以前 存在不可項目	合計値 チェック 対象項目 ※4	2次チェック内容 (補足説明など)	エラー レベル ※2	エラーコード
						総括表 (全対象 者)	総括表 (男女 別)	年代別 ファイル						
内臓脂肪症候群予備群の減少率	23 昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(c)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(c)(昨年度)」-「昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(c)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	24 (c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「(c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(昨年度)」-「(c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	25 (c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「(c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(今年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(c)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
		昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「(c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(昨年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(c)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
		増減	半角小数	7	可変	△	△	△		-	-	・「(c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%) (昨年度)」-「(c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504
保健指導対象者の減少率	26 昨年度の特定保健指導の対象者数(人)(d)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「昨年度の特定保健指導の対象者数(人)(d)(昨年度)」-「昨年度の特定保健指導の対象者数(人)(d)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	27 (d)のうち、今年度は特定保健指導対象でなくなった者の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「(d)のうち、今年度は特定保健指導対象でなくなった者の数(人)(昨年度)」-「(d)のうち、今年度は特定保健指導対象でなくなった者の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	28 特定保健指導対象者の減少率(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「(d)のうち、今年度は特定保健指導対象でなくなった者の数(人)(今年度)」/「昨年度の特定保健指導の対象者数(人)(d)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
		昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「(d)のうち、今年度は特定保健指導対象でなくなった者の数(人)(昨年度)」/「昨年度の特定保健指導の対象者数(人)(d)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
		増減	半角小数	7	可変	△	△	△		-	-	・「特定保健指導対象者の減少率(%) (昨年度)」-「特定保健指導対象者の減少率(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	29 昨年度の特定保健指導の利用者数(人)(e)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○			
		増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「昨年度の特定保健指導の利用者数(人)(e)(昨年度)」-「昨年度の特定保健指導の利用者数(人)(e)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
30 (e)のうち、今年度は特定保健指導の対象ではなくなった者の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○				
	昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○				
	増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「(e)のうち、今年度は特定保健指導の対象ではなくなった者の数(人)(昨年度)」-「(e)のうち、今年度は特定保健指導の対象ではなくなった者の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
31 特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「(e)のうち、今年度は特定保健指導の対象ではなくなった者の数(人)(今年度)」/「昨年度の特定保健指導の利用者数(人)(e)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「(e)のうち、今年度は特定保健指導の対象ではなくなった者の数(人)(昨年度)」/「昨年度の特定保健指導の利用者数(人)(e)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	増減	半角小数	7	可変	△	△	△		-	-	・「特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率(%) (昨年度)」-「特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504	

データのチェック仕様

ファイルの記録内容	NO	項目(要素)名称	モード (形式)	(参考) 最大 文字数 ※3	データ 形式	チェック可否 ※1			コード値	平成29年度以前 存在不可項目	合計値 チェック 対象項目 ※4	2次チェック内容 (補足説明など)	エラー レベル ※2	エラーコード
						総括表 (全対象 者)	総括表 (男女 別)	年代別 ファイル						
32 特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○				
	昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○				
	増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者数(人)(昨年度)」-「特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
33 特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者数(人)(今年度)」/「評価対象者数(人)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・「特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者数(人)(昨年度)」/「評価対象者数(人)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	増減	半角小数	7	可変	△	△	△		-	-	・「特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者の割合(%) (昨年度)」-「特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
34 服薬中のため特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者から除外した者の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○				
	昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○				
	増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「服薬中のため特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者から除外した者の数(人)(昨年度)」-「服薬中のため特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者から除外した者の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
35 特定保健指導(積極的支援)の利用者数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○				
	昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		-	○				
	増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「特定保健指導(積極的支援)の利用者数(人)(昨年度)」-「特定保健指導(積極的支援)の利用者数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
36 特定保健指導(動機付け支援相当)の利用者数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		○	○				
	昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		○	○				
	増減	半角整数	7	可変	△	△	△		○	○	・「特定保健指導(動機付け支援相当)の利用者数(人)(昨年度)」-「特定保健指導(動機付け支援相当)の利用者数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
37 特定保健指導(モデル実施)の利用者数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		○	○				
	昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		○	○				
	増減	半角整数	7	可変	△	△	△		○	○	・「特定保健指導(モデル実施)の利用者数(人)(昨年度)」-「特定保健指導(モデル実施)の利用者数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
38 特定保健指導(積極的支援レベル)の利用者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・(「特定保健指導(積極的支援)の利用者数(人)(今年度)」+「特定保健指導(動機付け支援相当)の利用者数(人)(今年度)」+「特定保健指導(モデル実施)の利用者数(人)(今年度)」)/「特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者数(人)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	-	・(「特定保健指導(積極的支援)の利用者数(人)(昨年度)」+「特定保健指導(動機付け支援相当)の利用者数(人)(昨年度)」+「特定保健指導(モデル実施)の利用者数(人)(昨年度)」)/「特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者数(人)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	増減	半角小数	7	可変	△	△	△		-	-	・「特定保健指導(積極的支援レベル)の利用者の割合(%) (昨年度)」-「特定保健指導(積極的支援レベル)の利用者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504	

データのチェック仕様

ファイルの記録内容	NO	項目(要素)名称	モード (形式)	(参考) 最大 文字数 ※3	データ 形式	チェック可否 ※1			コード値	平成29年度以前 存在不可項目	合計値 チェック 対象項目 ※4	2次チェック内容 (補足説明など)	エラー レベル ※2	エラーコード
						総括表 (全対象 者)	総括表 (男女 別)	年代別 ファイル						
						△	△	△						
特定保健指導	39	特定保健指導(積極的支援)の終了者数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	-	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	-	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△	-	○	・「特定保健指導(積極的支援)の終了者数(人)(昨年度)」-「特定保健指導(積極的支援)の終了者数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	40	特定保健指導(動機付け支援相当)の終了者数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△	○	○	・「特定保健指導(動機付け支援相当)の終了者数(人)(昨年度)」-「特定保健指導(動機付け支援相当)の終了者数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	41	特定保健指導(モデル実施)の終了者数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△	○	○	・「特定保健指導(モデル実施)の終了者数(人)(昨年度)」-「特定保健指導(モデル実施)の終了者数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	42	特定保健指導(積極的支援レベル)の終了者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	-	・(「特定保健指導(積極的支援)の終了者数(人)(今年度)」+「特定保健指導(動機付け支援相当)の終了者数(人)(今年度)」+「特定保健指導(モデル実施)の終了者数(人)(今年度)」)÷「特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者数(人)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
			昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	-	・(「特定保健指導(積極的支援)の終了者数(人)(昨年度)」+「特定保健指導(動機付け支援相当)の終了者数(人)(昨年度)」+「特定保健指導(モデル実施)の終了者数(人)(昨年度)」)÷「特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者数(人)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
			増減	半角小数	7	可変	△	△	△	-	-	・「特定保健指導(積極的支援レベル)の終了者の割合(%) (昨年度)」-「特定保健指導(積極的支援レベル)の終了者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	43	特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	-	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	-	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△	-	○	・「特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者数(人)(昨年度)」-「特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	44	特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	-	・「特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者数(人)(今年度)」÷「評価対象者数(人)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
			昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	-	・「特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者数(人)(昨年度)」÷「評価対象者数(人)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
			増減	半角小数	7	可変	△	△	△	-	-	・「特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者の割合(%) (昨年度)」-「特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	45	服薬中のため特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者から除外した者の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	-	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	-	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△	-	○	・「服薬中のため特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者から除外した者の数(人)(昨年度)」-「服薬中のため特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者から除外した者の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	46	特定保健指導(動機付け支援)の利用者数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	-	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	-	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△	-	○	・「特定保健指導(動機付け支援)の利用者数(人)(昨年度)」-「特定保健指導(動機付け支援)の利用者数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
47	特定保健指導(動機付け支援レベル)の利用者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	-	・「特定保健指導(動機付け支援)の利用者数(人)(今年度)」÷「特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者数(人)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
		昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	-	・「特定保健指導(動機付け支援)の利用者数(人)(昨年度)」÷「特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者数(人)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
		増減	半角小数	7	可変	△	△	△	-	-	・「特定保健指導(動機付け支援レベル)の利用者の割合(%) (昨年度)」-「特定保健指導(動機付け支援レベル)の利用者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
48	特定保健指導(動機付け支援)の終了者数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	-	○				
		昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	-	○				
		増減	半角整数	7	可変	△	△	△	-	○	・「特定保健指導(動機付け支援)の終了者数(人)(昨年度)」-「特定保健指導(動機付け支援)の終了者数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
49	特定保健指導(動機付け支援レベル)の終了者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	-	・「特定保健指導(動機付け支援)の終了者数(人)(今年度)」÷「特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者数(人)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
		昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	-	・「特定保健指導(動機付け支援)の終了者数(人)(昨年度)」÷「特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者数(人)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
		増減	半角小数	7	可変	△	△	△	-	-	・「特定保健指導(動機付け支援レベル)の終了者の割合(%) (昨年度)」-「特定保健指導(動機付け支援レベル)の終了者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
50	特定保健指導の対象者数(小計)(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○	-	○	・「特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者数(人)(今年度)」+「特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
		昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	-	○	・「特定保健指導(積極的支援レベル)の対象者数(人)(昨年度)」+「特定保健指導(動機付け支援レベル)の対象者数(人)(昨年度)」の値であること	受付無効	L1504	
		増減	半角整数	7	可変	△	△	△	-	○	・「特定保健指導の対象者数(小計)(人)(昨年度)」-「特定保健指導の対象者数(小計)(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504	

データのチェック仕様

ファイルの記録内容	NO	項目（要素）名称	モード （形式）	（参考） 最大 文字数 ※3	データ 形式	チェック可否 ※1			コード値	平成29年度以前 存在不可項目	合計値 チェック 対象項目 ※4	2次チェック内容 （補足説明など）	エラー レベル ※2	エラーコード	
						総括表 （全対象 者）	総括表 （男女 別）	年代別 ファイル							
51	特定保健指導の終了者数（小計）（人）	今年度	半角整数 （0以上）	6	可変	○	○	○		-	○	・「特定保健指導（積極的支援）の終了者数（人）（今年度）」+「特定保健指導（動機付け支援相当）の終了者数（人）（今年度）」+「特定保健指導（モデル実施）の終了者数（人）（今年度）」+「特定保健指導（動機付け支援）の終了者数（人）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504	
		昨年度	半角整数 （0以上）	6	可変	△	△	△		-	○	・「特定保健指導（積極的支援）の終了者数（人）（昨年度）」+「特定保健指導（動機付け支援相当）の終了者数（人）（昨年度）」+「特定保健指導（モデル実施）の終了者数（人）（昨年度）」+「特定保健指導（動機付け支援）の終了者数（人）（昨年度）」の値であること	受付無効	L1504	
		増減	半角整数	7	可変	△	△	△		-	○	・「特定保健指導の終了者数（小計）（人）（昨年度）」-「特定保健指導の終了者数（小計）（人）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504	
	52	特定保健指導の終了者（小計）の割合（％）	今年度	半角小数 （0.0以上）	6	可変	○	○	○		-	-	・「特定保健指導の終了者数（小計）（人）（今年度）」/「特定保健指導の対象者数（小計）（人）（今年度）」×100の値であること	受付無効	L1504
			昨年度	半角小数 （0.0以上）	6	可変	△	△	△		-	-	・「特定保健指導の終了者数（小計）（人）（昨年度）」/「特定保健指導の対象者数（小計）（人）（昨年度）」×100の値であること	受付無効	L1504
			増減	半角小数	7	可変	△	△	△		-	-	・「特定保健指導の終了者（小計）の割合（％）（昨年度）」-「特定保健指導の終了者（小計）の割合（％）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504

- ※1. チェック可否の意味は下記のとおり。
○：あり（要素及び項目値が存在すること） ×：なし（要素が存在しないこと） △：任意（要素と項目値が存在する場合チェックする） -：チェックしない
- ※2. エラーが発生した場合でも可能な限り継続してチェックを行う。受付チェック処理の流れについては別紙参照。
エラーが発生した場合、実績報告としては無効の扱いとなり再提出が必要となる。
- ※3. 集計情報ファイルの最大文字数は通知に明記されていないため、支払基金が参考値として示したもの
- ※4. 合計値チェック対象項目の列に「○」が記載されている項目に関して、下記合計人数が一致していることを確認する。
①総括表（全体）の記録人数=総括表（男性）の記録人数+総括表（女性）の記録人数
②総括表（男性）の記録人数=各年代別ファイル（男性）の記録人数の合計人数
③総括表（女性）の記録人数=各年代別ファイル（女性）の記録人数の合計人数
- ※ 人数（人）を単位とした増減については数字（0～9）以外に「-（マイナス）」の記録が可能。割合等（％）を単位とした増減については数字（0～9）及び小数点（.）以外に「-（マイナス）」の記録が可能。
- ※ 割合（％）等について、小数点以下の数値が発生する場合は、端数処理（小数点以下第2位で四捨五入）を行い、小数点以下第1位までの値で記録すること。
なお、小数点以下の数値が生じない場合は小数点以下第1位に0を記録する。
- ※ 2次チェック内容に計算式が記述されている箇所について、必要な項目が存在しない場合は0（ゼロ）とみなす。また、計算式がゼロ除算となる場合は、当該項目のチェックを行わない。

●特定健診データファイル

区分	チェック内容 ※2	エラーコード
1次チェック	・特定健診データファイルのファイル名が命名規則に準拠していない場合は「受付不可」とし、以降のチェックは行わない ファイル名: haaaaaaaabbbccc3ddddd.xml aaaaaaa (保険者番号(8桁数字))、bbbb (報告対象年度(4桁数字))、cc (アーカイブ分割識別番号(2桁数字(01~99)))、ddddd (通番(6桁数字))	L2701
	・文字コードが不正(UTF8以外)、又はXMLファイルとして認識できない場合は「受付不可」とし、以降のチェックは行わない	L2802
	・ルートタグが誤っている場合、「受付不可」とし、以降のチェックは行わない	L2806
	・名前空間(ルート要素に設定されるxmlns属性、xmlns:xsi属性、xsi:schemaLocation属性の各設定値)が「電子的な標準様式の仕様」に準拠していない場合は「受付不可」とし、以降のチェックは行わない。	L2801
	・各項目のチェック可否が「○」の場合、要素及び項目値が存在しないときは「受付不可」とする	L2101
	・各項目のチェック可否が「×」の場合、要素が存在するときは「受付不可」とする	L2109
	・各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、モード(形式)が誤っているときは「受付不可」とする	L2203
2次チェック	・各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、最大文字数を超過している、又はデータ形式が固定でかつ最大文字数に満たしていないときは「受付不可」とする	L2202
	・各項目の2次チェック内容の条件を満たしていない場合は「受付不可」とする	下記参照
	・特定健診データのXML形式構造定義ファイル(XMLスキーマファイル)に準拠していない場合は「受付不可」とする(なお、受付エラー連絡書には参考としてエラーメッセージを最大3つまで表示する)	L2803

ファイルの記録内容	項目(要素)名称	モード(形式)	最大文字数	データ形式	チェック可否 ※1	コード値	2次チェック内容(補足説明など)	エラーレベル ※2	エラーコード
受診者情報	報告区分	半角数字	2	固定	○	10: 特定健診 40: 他の健診結果の受領分、または他の健診の不足項目を実施(事業主健診の結果を受領した場合)	・左記のコード値の何れかであること	受付不可	L2301
	ファイル作成日	半角日付(YYYYMMDD)	8	固定	○		・未来日付(システム日付の翌日以降の日付)でないこと	受付不可	L2408
	整理用番号1	半角英数	64	固定	○		※. 01Dが1.2.392.200119.6.202の場合		
	整理用番号2	半角英数	64	固定	○		※. 01Dが1.2.392.200119.6.203の場合		
	整理用番号2(当事者間ID)	半角英数	64	固定	×		※. 01Dが1.2.392.200119.6.299の場合		
	整理用番号3	半角英数	64	固定	○		※. 01Dが1.2.392.200119.6.900の場合		
	整理用番号4	半角英数	64	固定	△		※. 01Dが1.2.392.200119.6.18010の場合		
	整理用番号5	半角英数	64	固定	△		※. 01Dが1.2.392.200119.6.18020の場合		
	保険者番号	半角数字	8	固定	×		※. 01Dが1.2.392.200119.6.101の場合		
	被保険者証等記号	全角文字又は半角文字	20	可変	×		※. 01Dが1.2.392.200119.6.204の場合		
	被保険者証等番号	全角文字又は半角文字	20	可変	×		※. 01Dが1.2.392.200119.6.205の場合		
	住所	全角文字	40	可変	×				
	郵便番号	半角英数(999-9999)	8	固定	○				
	氏名	全角カタカナ	20	可変	×				
	男女区分	半角数字	1	固定	○	1: 男 2: 女	・左記のコード値の何れかであること	受付不可	L2301
生年月日	半角日付(YYYYMMDD)	8	固定	○					
資格区分	半角数字	1	固定		国保: △ 国保以外(協会けんぽ、健保組合、共済組合等): ○ ※3	1: 強制被保険者 2: 強制被扶養者 3: 任意継続被保険者 4: 任意継続被扶養者 5: 特別退職被保険者 6: 特別退職被扶養者 7: 国保被保険者	・国保の場合、7であること ・国保以外(協会けんぽ、健保組合、共済組合等)の場合、1~6の何れかであること ※ 対象健診年度が平成24年度以前のデータについてはチェックを行わない。	受付不可	L2301
特定健診情報 作成機関情報	ファイル作成日	半角日付(YYYYMMDD)	8	固定	○				
	特定健診機関番号	半角数字	10	固定	×				
	名称	全角文字	20	可変	×				
	電話番号	半角英数 (tel:999999999999)	15	可変	×				
	所在地	全角文字	40	可変	×				
	郵便番号	半角英数(999-9999)	8	固定	×				
受診券情報	受診券有効期限	半角日付(YYYYMMDD)	8	固定	×				
	受診券整理番号	半角数字	11	固定	△				
	受診券発行保険者番号	半角数字	8	固定	×				
健診実施情報	健診実施時のプログラム種別	半角数字	3	固定	○	000: 不明 010: 特定健診 020: 広域連合の保健事業 030: 事業者健診(労働安全衛生法に基づく健診) 040: 学校健診(学校保健法に基づく職員健診) 050: 生活機能評価 060: がん検診 090: 肝炎検診 990: 上記ではない健診(検診)	・左記のコード値の何れかであること ・平成30年度以降は、「050: 生活機能評価」は記録不可	受付不可 受付不可	L2301 L2424
	健診実施年月日	半角日付(YYYYMMDD)	8	固定	○				
	健診実施機関番号	半角数字	10	固定	○				
	健診実施機関名称	全角文字	20	可変	△				
	健診実施機関電話番号	半角英数 (tel:999999999999)	15	可変	×				
	健診実施機関所在地	全角文字	40	可変	×				
	健診実施機関郵便番号	半角英数(999-9999)	8	固定	×				
特定健診の健診結果・問診結果情報(詳細な健診項目を含む)	CDAセクションのコード	半角数字	5	固定		01010: 特定健診検査・問診セクション	・左記のコード値であること ・01010: 特定健診検査・問診セクションが複数存在しないこと	受付不可	L2301 L2111
	健診(検査)結果 ※. 複数記録可能				○		・1つの健診項目内に健診項目コードや結果データ値などの要素が複数記録されていないこと ※対象健診年度が平成25年度以降の場合、XMLデータ型がPQ、CDの組み合わせは除く(PQ、CDの出現順番は任意とする)	受付不可	L2107
	検査実施判定フラグ	半角英数	5	可変					
	データ値	半角英数	17	可変				※ 特定健診項目チェックシートを参照	受付不可

- ※1. チェック可否の意味は下記のとおり。
○: あり(要素及び項目値が存在すること) ×: なし(要素が存在しないこと) △: 任意(要素と項目値が存在する場合チェックする) - : チェックしない
- ※2. エラーが発生した場合でも可能な限り継続してチェックを行う。受付チェック処理の流れについては別紙参照。
エラーが発生した場合、実績報告としては無効の扱いとなり再提出が必要となる。
- ※3. 特定健診データファイルのファイル名より取得した保険者番号の先頭2桁が「00」の場合、国保とする。
特定健診データファイルのファイル名より取得した保険者番号の先頭2桁が「00」以外の場合、国保以外(協会けんぽ、健保組合、共済組合等)とする。

●特定健診項目チェックシート

NO	チェック内容	エラーレベル ※1	エラーコード
1	項目(JLAC10コード)に対し種別(下記参照)の条件を満たさない ◎：当該項目(JLAC10コード)が必ず存在すること ○：いずれか1つ以上、項目が存在すること ●：いずれか1つ以上、項目が存在すること なお、「No4-3 腹囲(自己申告)」のみ未実施以外で記録されている場合は関連する項目値が22未満又は「L」(入力最小値の範囲外)であること ▲：いずれか1つ以上、項目が存在すること ただし、対象健診年度が平成24年度以前の場合、NO.28-1~4を除き、対象健診年度が平成25年度以降の場合、NO27-1~4を除く 空白：当該項目(JLAC10コード)が存在する場合のみ、以降のチェック(No2~6)を行う	受付不可	L2101 L2101 L2101 L2416 L2101 L2422
2	平成29年度以前記録不可の項目	受付不可	L2423
3	平成30年度以降記録不可の項目	受付不可	L2423
4	未実施の記録が不可の項目で未実施(observation 要素のnegationInd属性が「true」)で設定されている	受付不可	L2108
5	データ型(属性)に準拠しない項目値が設定されている	受付不可	L2203
6	XMLデータ型に準拠しないデータ型が設定されている	受付不可	L2206
7	最大文字数が指定されている項目において、最大文字数を超過している	受付不可	L2202
8	項目値(コード値)の範囲が指定されている項目において、項目値が範囲外 ※：範囲内とは、「範囲最小値」≤「記録された値」≤「範囲最大値」に記録された値のこと	受付不可	L2405
9	平成29年度以前において、項目値が範囲外	受付不可	L2424
10	平成30年度以降において、項目値が範囲外	受付不可	L2424

(注意1)下記の条件を満たす場合はNo4以降のチェックを行わない
・対象健診年度が平成29年度以前の場合、項目(JLAC10コード)が記録不可
・対象健診年度が平成30年度以降の場合、項目(JLAC10コード)が記録不可

(注意2)下記の条件を満たす場合はNo5以降のチェックを行わない
・未実施の項目(observation 要素のnegationInd属性が「true」)
例) <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="true">
・測定不可能な項目(value要素のnullFlavor属性が「NI」)
例) <value xsi:type="PQ" nullFlavor="NI" />
・対象健診年度が平成24年度以前の場合で、測定値が入力最大値・最小値の範囲外の項目(value要素のxsi:type属性が「CD」でcode属性が「H」又は「L」)
※：範囲内とは、「入力最小値」<「記録された値」<「入力最大値」に記録された値のこと
例) <value xsi:type="CD" code="H">
・対象健診年度が平成25年度以降の場合で、XMLデータ型がPQの項目に対して記録された、xsi:type属性が「CD」でcode属性が「H」又は「L」のvalue要素

(注意3)
・特定健診データファイルの健診実施年月日が平成25年3月31日以前の場合、対象健診年度を平成24年度以前とする。
・特定健診データファイルの健診実施年月日が平成25年4月1日以降の場合、対象健診年度を平成25年度以降とする。
・特定健診データファイルの健診実施年月日が平成30年3月31日以前の場合、対象健診年度を平成29年度以前とする。
・特定健診データファイルの健診実施年月日が平成30年4月1日以降の場合、対象健診年度を平成30年度以降とする。

(注意4)下記の特定健診項目以外についてはチェックを行わない

分類	種別	NO	JLAC10コード (項目コード+結果識別) ※2	項目名	関連項目	未実施の 記録可否	データ型 (属性)	XMLデー タ型	最大 文字数	項目値(コード 値)の範囲	平成29年度以 前 記録不可	平成30年度以 降 記録不可	コード値	特定健診 の条件 ※4	
身体計測		1	9N001000000000001	身長			数字 (半角)	PQ			-	-		○	
		2	9N006000000000001	体重			数字 (半角)	PQ			-	-		○	
	○	3	9N011000000000001	BMI		不可	数字 (半角)	PQ			-	-		○	
	●	4-1	9N016160100000001	腹囲(実測)	BMI			数字 (半角)	PQ			-	-		○
		4-2	9N016160200000001	腹囲(自己判定)	BMI			数字 (半角)	PQ			-	-		
		4-3	9N016160300000001	腹囲(自己申告)	BMI			数字 (半角)	PQ			-	-		
4-4		9N021000000000001	内臓脂肪面積	BMI			数字 (半角)	PQ			-	-			
診察		5	9N056000000000011	既往歴			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:特記すべきことあり、2:特記すべきことなし	○	
	(6)	9N056160400000049	既往歴(具体的な既往歴)	既往歴			文字列 (全角)	ST	128		-	-		○	
		7	9N061000000000011	自覚症状			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:特記すべきことあり、2:特記すべきことなし	○	
	(8)	9N061160800000049	自覚症状(所見)	自覚症状			文字列 (全角)	ST	128		-	-		○	
		9	9N066000000000011	他覚症状			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:特記すべきことあり、2:特記すべきことなし	○	
	(10)	9N066160800000049	他覚症状(所見)	他覚症状			文字列 (全角)	ST	128		-	-		○	
血圧等	○	11-1	9A751000000000001	収縮期血圧(1回目)			数字 (半角)	PQ			-	-		○	
		11-2	9A752000000000001	収縮期血圧(2回目)			数字 (半角)	PQ			-	-			
		11-3	9A755000000000001	収縮期血圧(その他)			数字 (半角)	PQ			-	-			
	○	12-1	9A761000000000001	拡張期血圧(1回目)			数字 (半角)	PQ			-	-		○	
		12-2	9A762000000000001	拡張期血圧(2回目)			数字 (半角)	PQ			-	-			
		12-3	9A765000000000001	拡張期血圧(その他)			数字 (半角)	PQ			-	-			

分類	種別	NO	JLAC10コード (項目コード+結果識別) ※2	項目名	関連項目	未実施の 記録可否	データ型 (属性)	XMLデー タ型	最大 文字数	項目値(コード 値)の範囲	平成29年度以 前 記録不可	平成30年度以 降 記録不可	コード値	特定健診 の条件 ※4
生化学検査	○	13-1	3F015000002327101	中性脂肪(トリグリセリド) (可視吸光度法(酵素比色法・グリセロール消去))			数字 (半角)	PQ			-	-		○
		13-2	3F015000002327201	中性脂肪(トリグリセリド) (紫外吸光度法(酵素比色法・グリセロール消去))			数字 (半角)	PQ			-	-		
		13-3	3F015000002399901	中性脂肪(トリグリセリド) (その他)			数字 (半角)	PQ			-	-		
	○	14-1	3F070000002327101	HDLコレステロール (可視吸光度法(直接法(非沈殿法)))			数字 (半角)	PQ			-	-		○
		14-2	3F070000002327201	HDLコレステロール (紫外吸光度法(直接法(非沈殿法)))			数字 (半角)	PQ			-	-		
		14-3	3F070000002399901	HDLコレステロール (その他)			数字 (半角)	PQ			-	-		
		15-1	3F077000002327101	LDLコレステロール (可視吸光度法(直接法(非沈殿法)))			数字 (半角)	PQ			-	-		○
		15-2	3F077000002327201	LDLコレステロール (紫外吸光度法(直接法(非沈殿法)))			数字 (半角)	PQ			-	-		
		15-3	3F077000002399901	LDLコレステロール (その他)			数字 (半角)	PQ			-	-		
		15-4	3F077000002391901	LDLコレステロール (計算法)			数字 (半角)	PQ			○	-		
		15-5	3F069000002391901	non-HDLコレステロール			数字 (半角)	PQ			○	-		
		16-1	3B035000002327201	GOT(AST) (紫外吸光度法(JSCC標準化対応法))			数字 (半角)	PQ			-	-		○
		16-2	3B035000002399901	GOT(AST) (その他)			数字 (半角)	PQ			-	-		
		17-1	3B045000002327201	GPT(ALT) (紫外吸光度法(JSCC標準化対応法))			数字 (半角)	PQ			-	-		○
		17-2	3B045000002399901	GPT(ALT) (その他)			数字 (半角)	PQ			-	-		
		18-1	3B090000002327101	γ-GT(γ-GTP) (可視吸光度法(JSCC標準化対応法))			数字 (半角)	PQ			-	-		○
		18-2	3B090000002399901	γ-GT(γ-GTP) (その他)			数字 (半角)	PQ			-	-		
		19	3C015000002327101	血清クレアチニン(可視吸光度法(酵素法))			数字 (半角)	PQ	5		※6	-		□
		20	3C015000002399901	血清クレアチニン(その他)			数字 (半角)	PQ	5		※6	-		
		21	8A065000002391901	eGFR			数字 (半角)	PQ	5		○	-		
		22	3C015161602399911	血清クレアチニン(対象者)			コード (半角)	CD	1	0~1	○	-	1:検査結果による血清クレアチニン検査の対象者 ※詳細な健診の項目として実施しない場合、値を出現させるときは0(ゼロ)を入力する	
		23	3C015161002399949	血清クレアチニン(実施理由)			文字列 (全角)	ST	128		○	-		
			24	9N141000000000011	採血時間(食後)	空腹時血糖、(NO.25-1~4)、 随時血糖(NO.26-1~4)		コード (半角)	CD	1	1~4	-	-	1:食後10時間未満(平成29年度以前のみ記録可能) 2:食後10時間以上 3:食後3.5時間以上10時間未満(平成30年度以降のみ記録可能) 4:食後3.5時間未満(平成30年度以降のみ記録可能)
血糖検査	▲	25-1	3D010000001926101	空腹時血糖 (電位差法(ブドウ糖酸化酵素電極法))			数字 (半角)	PQ			-	-		●
		25-2	3D010000002227101	空腹時血糖 (可視吸光度法(ブドウ糖酸化酵素法))			数字 (半角)	PQ			-	-		
		25-3	3D010000001927201	空腹時血糖 (紫外吸光度法(ヘキソキナーゼ法、グルコキナーゼ法、ブドウ糖脱水素酵素法))			数字 (半角)	PQ			-	-		
		25-4	3D010000001999901	空腹時血糖 (その他)			数字 (半角)	PQ			-	-		
		26-1	3D010129901926101	随時血糖 (電位差法(ブドウ糖酸化酵素電極法))			数字 (半角)	PQ			※6	-		
		26-2	3D010129902227101	随時血糖 (可視吸光度法(ブドウ糖酸化酵素法))			数字 (半角)	PQ			※6	-		
		26-3	3D010129901927201	随時血糖 (紫外吸光度法(ヘキソキナーゼ法、グルコキナーゼ法、ブドウ糖脱水素酵素法))			数字 (半角)	PQ			※6	-		
		26-4	3D010129901999901	随時血糖 (その他)			数字 (半角)	PQ			※6	-		
		27-1	3D045000001906202	HbA1c (免疫学的方法(ラテックス凝集比濁法等))(JDS値)			数字 (半角)	PQ			-	-		
		27-2	3D045000001920402	HbA1c (HPLC(不安定分画除去HPLC法))(JDS値)			数字 (半角)	PQ			-	-		
		27-3	3D045000001927102	HbA1c (酵素法)(JDS値)			数字 (半角)	PQ			-	-		
		27-4	3D045000001999902	HbA1c (その他)(JDS値)			数字 (半角)	PQ			-	-		
		28-1	3D046000001906202	HbA1c (免疫学的方法(ラテックス凝集比濁法等))(NGSP値)			数字 (半角)	PQ			-	-		
		28-2	3D046000001920402	HbA1c (HPLC(不安定分画除去HPLC法))(NGSP値)			数字 (半角)	PQ			-	-		
		28-3	3D046000001927102	HbA1c (酵素法)(NGSP値)			数字 (半角)	PQ			-	-		
		28-4	3D046000001999902	HbA1c (その他)(NGSP値)			数字 (半角)	PQ			-	-		
尿検査		29-1	1A02000000191111	尿糖 (試験紙法(機械読み取り))	医師の診断(判定)		コード (半角)	CO	1	1~5	-	-	1:-、2:±、3:+、4:++、5:+++	○
		29-2	1A02000000190111	尿糖 (試験紙法(目視法))	医師の診断(判定)		コード (半角)	CO	1	1~5	-	-	1:-、2:±、3:+、4:++、5:+++	
		30-1	1A01000000191111	尿蛋白 (試験紙法(機械読み取り))	医師の診断(判定)		コード (半角)	CO	1	1~5	-	-	1:-、2:±、3:+、4:++、5:+++	
		30-2	1A01000000190111	尿蛋白 (試験紙法(目視法))	医師の診断(判定)		コード (半角)	CO	1	1~5	-	-	1:-、2:±、3:+、4:++、5:+++	
血液検査(貧血)		31	2A040000001930102	ヘマトクリット値	貧血検査(実施理由)		数字 (半角)	PQ			-	-		□
		32	2A030000001930101	血色素量[ヘモグロビン値]	貧血検査(実施理由)		数字 (半角)	PQ			-	-		□
		33	2A020000001930101	赤血球数	貧血検査(実施理由)		数字 (半角)	PQ			-	-		□
		34	2A020161001930149	貧血検査(実施理由)			文字列 (全角)	ST	128		-	-		□
心電図検査		35	9A110160700000011	心電図(所見の有無)	心電図(実施理由)		コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:所見あり、2:所見なし	□
		(36)	9A110160800000049	心電図(所見)	心電図(所見の有無)		文字列 (全角)	ST	128		-	-		□
		37	9A110161600000011	心電図(対象者)			コード (半角)	CD	1	0~2	○	-	1:検査結果による心電図検査対象者、2:不整脈による心電図検査対象者 ※詳細な健診の項目として実施しない場合、値を出現させるときは0(ゼロ)を入力する	□
		38	9A110161000000049	心電図(実施理由)			文字列 (全角)	ST	128		-	-		□

分類	種別	NO	JLAC10コード (項目コード+結果識別) ※2	項目名	関連項目	未実施の 記録可否	データ型 (属性)	XMLデー タ型	最大 文字数	項目値(コード 値)の範囲	平成29年度以 前 記録不可	平成30年度以 降 記録不可	コード値	特定健診 の条件 ※4
眼底検査		39	9E100166000000011	眼底検査(キースワグナー分類)	眼底検査(実施理由)		コード (半角)	CO	1	1~6	-	-	1:0、2:1、3:IIa、4:IIb、5:III、6:IV	<input type="checkbox"/>
		40	9E100166100000011	眼底検査(シェイエ分類:H)	眼底検査(実施理由)		コード (半角)	CO	1	1~5	-	-	1:0、2:1、3:2、4:3、5:4	<input type="checkbox"/>
		41	9E100166200000011	眼底検査(シェイエ分類:S)	眼底検査(実施理由)		コード (半角)	CO	1	1~5	-	-	1:0、2:1、3:2、4:3、5:4	<input type="checkbox"/>
		42	9E100166300000011	眼底検査(SCOTT分類)	眼底検査(実施理由)		コード (半角)	CO	1	1~9	-	-	1:I(a)、2:I(b)、3:II、4:III(a)、5:III(b)、 6:IV、7:V(a)、8:V(b)、9:VI	<input type="checkbox"/>
		43	9E100166600000011	眼底検査(Wong-Mitchell分類)			コード (半角)	CO	1	1~4	○	-	1:所見なし、2:軽度、3:中等度、4:重度	<input type="checkbox"/>
		44	9E100166500000011	眼底検査(改変Davis分類)			コード (半角)	CO	1	1~4	○	-	1:網膜症なし、2:単純網膜症、3:増殖前網膜症、4:増殖網膜症	<input type="checkbox"/>
		45	9E100160900000049	眼底検査(その他の所見)	眼底検査(実施理由)		文字列 (全角)	ST	128		-	-		<input type="checkbox"/>
		46	9E100161600000011	眼底検査(対象者)			コード (半角)	CD	1	0~1	○	-	1:検査結果による眼底検査対象者 ※詳細な健診の項目として実施しない場合で、値を出現させるときは0(ゼロ)を入力する	<input type="checkbox"/>
	47	9E100161000000049	眼底検査(実施理由)			文字列 (全角)	ST	128		-	-		<input type="checkbox"/>	
医師の判断	○	48	9N501000000000011	メタボリックシンドローム判定		不可	コード (半角)	CD	1	1~4	-	-	1:基準該当、2:予備群該当、3:非該当、4:判定不能	<input type="radio"/>
	○	49	9N506000000000011	保健指導レベル		不可	コード (半角)	CD	1	1~4	-	-	1:積極的支援、2:動機付け支援、3:なし、4:判定不能	<input type="radio"/>
		50	9N511000000000049	医師の診断(判定)		不可	文字列 (全角)	ST	128		-	-		<input type="radio"/>
	(50)			健康診断を実施した医師の氏名 ※3	医師の診断(判定)		文字列 (全角)		32		-	-		<input type="radio"/>
質問票	○	51	9N701000000000011	服薬1(血圧)			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:服薬あり、2:服薬なし	<input type="radio"/>
		52	9N706000000000011	服薬2(血糖)			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:服薬あり、2:服薬なし	<input type="radio"/>
		53	9N711000000000011	服薬3(脂質)			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:服薬あり、2:服薬なし	<input type="radio"/>
	○	54	9N736000000000011	喫煙			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:はい、2:いいえ	<input type="radio"/>
		55	9N701167000000049	服薬1(血圧)(薬剤)	服薬1(血圧)		文字列 (全角)	ST	128		-	-		☆
		56	9N701167100000049	服薬1(血圧)(服薬理由)	服薬1(血圧)		文字列 (全角)	ST	128		-	-		☆
		57	9N702167200000049	服薬確認者(血圧) ※5	服薬1(血圧)		コード (半角)	CD	1	1~4	-	-	1:医師が本人との面談等にて確認 2:保健師が本人との面談等にて確認 3:管理栄養士が本人との面談等にて確認 4:看護師が本人との面談等にて確認	-
		58	9N706167000000049	服薬2(血糖)(薬剤)	服薬2(血糖)		文字列 (全角)	ST	128		-	-		☆
		59	9N706167100000049	服薬2(血糖)(服薬理由)	服薬2(血糖)		文字列 (全角)	ST	128		-	-		☆
		60	9N707167200000049	服薬確認者(血糖) ※5	服薬2(血糖)		コード (半角)	CD	1	1~4	-	-	1:医師が本人との面談等にて確認 2:保健師が本人との面談等にて確認 3:管理栄養士が本人との面談等にて確認 4:看護師が本人との面談等にて確認	-
		61	9N711167000000049	服薬3(脂質)(薬剤)	服薬3(脂質)		文字列 (全角)	ST	128		-	-		☆
		62	9N711167100000049	服薬3(脂質)(服薬理由)	服薬3(脂質)		文字列 (全角)	ST	128		-	-		☆
		63	9N712167200000049	服薬確認者(脂質) ※5	服薬3(脂質)		コード (半角)	CD	1	1~4	-	-	1:医師が本人との面談等にて確認 2:保健師が本人との面談等にて確認 3:管理栄養士が本人との面談等にて確認 4:看護師が本人との面談等にて確認	-
		64	9N716000000000011	既往歴1(脳血管)			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:はい、2:いいえ	☆
		65	9N721000000000011	既往歴2(心臓)			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:はい、2:いいえ	☆
		66	9N726000000000011	既往歴3(腎不全・人工透析)			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:はい、2:いいえ	☆
		67	9N731000000000011	貧血			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:はい、2:いいえ	☆
		68	9N741000000000011	20歳からの体重変化			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:はい、2:いいえ	☆
		69	9N746000000000011	30分以上の運動習慣			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:はい、2:いいえ	☆
		70	9N751000000000011	歩行又は身体活動			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:はい、2:いいえ	☆
		71	9N756000000000011	歩行速度			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:はい、2:いいえ	☆
		72	9N872000000000011	咀嚼			コード (半角)	CD	1	1~3	○	-	1:何でも、2:かみにくい、3:ほとんどかめない	☆
		73	9N761000000000011	1年間の体重変化			コード (半角)	CD	1	1~2	-	○	1:はい、2:いいえ	☆
		74	9N766000000000011	食べ方1(早食い等)			コード (半角)	CD	1	1~3	-	-	1:速い、2:ふつう、3:遅い	☆
		75	9N771000000000011	食べ方2(就寝前)			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:はい、2:いいえ	☆
		76	9N782000000000011	食べ方3(間食)			コード (半角)	CD	1	1~3	○	-	1:毎日、2:時々、3:ほとんど摂取しない	☆
		77	9N776000000000011	食べ方3(夜食/間食)			コード (半角)	CD	1	1~2	-	○	1:はい、2:いいえ	☆
	78	9N781000000000011	食習慣			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:はい、2:いいえ	☆	
	79	9N786000000000011	飲酒			コード (半角)	CD	1	1~3	-	-	1:毎日、2:時々、3:ほとんど飲まない	☆	
	80	9N791000000000011	飲酒量			コード (半角)	CO	1	1~4	-	-	1:1合未満、2:1~2合未満、3:2~3合未満、4:3合以上	☆	
	81	9N796000000000011	睡眠			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:はい、2:いいえ	☆	
	82	9N801000000000011	生活習慣の改善			コード (半角)	CD	1	1~5	-	-	1:意志なし、2:意志あり(6か月以内)、3:意志あり(近いうち)、4:取組済み(6ヶ月未満)、5:取組済み(6ヶ月以上)	☆	
	83	9N806000000000011	保健指導の希望			コード (半角)	CD	1	1~2	-	-	1:はい、2:いいえ	☆	

分類	種別	NO	JLAC10コード (項目コード+結果識別) ※2	項目名	関連項目	未実施の 記録可否	データ型 (属性)	XMLデー タ型	最大 文字数	項目値(コード 値)の範囲	平成29年度以 前 記録不可	平成30年度以 降 記録不可	コード値	特定健診 の条件 ※4
情報提供		84	9N95000000000011	情報提供の方法			コード (半角)	CD	1	1~3	○	-	1:付加価値の高い情報提供、2:専門職による対面説明、3:1と2両方実施 1~3に当てはまらない場合は出現させない	☆
初回面接		85	9N80700000000011	初回面接実施			コード (半角)	CD	1	1	○	-	1:健診当日に初回面接実施 1に当てはまらない場合は出現させない	☆

※1. エラーが発生した場合でも可能な限り継続してチェックを行う。受付チェック処理の流れについては別紙参照。
エラーが発生した場合、実績報告としては無効の扱いとなり再提出が必要となる。

※2. 同一の項目(JLAC10コード)が記録されている場合、先頭の項目のみチェックを行う。

※3. 「健康診断を実施した医師の氏名」の項目有無は、「医師の診断(判定)」のauthor/assignedAuthor/assignedPerson/name要素で判断する。

※4. 特定健診の条件は下記のとおり。(平成20年7月10日厚生労働省保険局長通知「保発0710003号」の「健診結果・質問票情報」による。)

○…必須項目、□…医師の判断に基づき選択的に実施する項目(要実施理由)、●…いずれかの項目の報告で可(両方記録されていても差し支えない)、ただし、対象健診年度が平成24年度以前の場合、N028-1~4は除く。対象健診年度が平成25年度以降の場合、N027-1~4は除く

☆…情報を入手した場合に限り報告、-…存在しない項目

※5. 対象健診年度が平成24年度以前のデータについてはチェックを行わない。

※6. 対象健診年度が平成29年度以前のデータについてはチェックを行わない。

※ 支払基金のチェック項目のみが報告項目ではないことに注意する。

●特定保健指導データファイル

区分	チェック内容 ※2	エラーコード
1次チェック	・特定保健指導データファイルのファイル名が命名規則に準拠していない場合は「受付不可」とし、以降のチェックは行わない ファイル名：gaaaaaaabbbcc3ddddd.xml …… aaaaaaa (保険者番号(8桁数字))、bbb (報告対象年度(4桁数字))、cc (アーカイブ分割識別番号(2桁数字(01~99)))、ddddd (通番(6桁数字))	L2701
	・文字コードが不正(UTF8以外)、又はXMLファイルとして認識できない場合は「受付不可」とし、以降のチェックは行わない	L2802
	・ルートタグが誤っている場合、「受付不可」とし、以降のチェックは行わない	L2806
	・名前空間(ルート要素に設定されるxmlns属性、xmlns:xsi属性、xsi:schemaLocation属性の各設定値)が「電子的な標準様式の仕様」に準拠していない場合は「受付不可」とし、以降のチェックは行わない	L2801
	・各項目のチェックを実施する前に報告区分、支援レベルのチェックを行い、エラーの場合は以降のチェックは行わない	下記参照
	・各項目のチェック可否が「○」の場合、要素及び項目値が存在しないときは「受付不可」とする	L2101
	・各項目のチェック可否が「×」の場合、要素が存在するときは「受付不可」とする	L2109
	・各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、モード(形式)が誤っているときは「受付不可」とする	L2203
	・各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、最大文字数を超過している、又はデータ形式が固定でかつ最大文字数に満たしていないときは「受付不可」とする	L2202
	・各項目の2次チェック内容の条件を満たしていない場合は「受付不可」とする	下記参照
2次チェック	・特定保健指導データのXML形式構造定義ファイル(XMLスキーマファイル)に準拠していない場合は「受付不可」とする(なお、受付エラー連絡書には参考としてエラーメッセージを最大3つまで表示する)	L2803

ファイルの記録内容	項目(要素)名称	モード(形式)	最大文字数	データ形式	チェック可否 ※1	コード値	2次チェック内容(補足説明など)	エラーレベル ※2	エラーコード	
特定保健指導情報	報告区分	半角数字	2	固定	○	22: 特定保健指導(実績評価(最終請求)時) 23: 特定保健指導(途中終了時)	・左記のコード値の何れかであること	受付不可	L2301	
	ファイル作成日	半角日付(YYYYMMDD)	8	固定	○		・未来日付(システム日付の翌日以降の日付)でないこと	受付不可	L2408	
	利用者情報	整理用番号1	半角英数	64	固定	○		※. OIDが1.2.392.200119.6.202の場合		
		整理用番号2	半角英数	64	固定	○		※. OIDが1.2.392.200119.6.203の場合		
		整理用番号2(当事者間ID)	半角英数	64	固定	×		※. OIDが1.2.392.200119.6.299の場合		
		整理用番号3	半角英数	64	固定	○		※. OIDが1.2.392.200119.6.900の場合		
		整理用番号4	半角英数	64	固定	△		※. OIDが1.2.392.200119.6.18010の場合		
		整理用番号5	半角英数	64	固定	△		※. OIDが1.2.392.200119.6.18020の場合		
		保険者番号	半角数字	8	固定	×		※. OIDが1.2.392.200119.6.101の場合		
		被保険者証等記号	全角文字又は半角文字	20	可変	×		※. OIDが1.2.392.200119.6.204の場合		
		被保険者証等番号	全角文字又は半角文字	20	可変	×		※. OIDが1.2.392.200119.6.205の場合		
		住所	全角文字	40	可変	×				
	郵便番号	半角英数(999-9999)	8	固定	○					
	氏名	全角カタカナ	20	可変	×					
	男女区分	半角数字	1	固定	○	1: 男 2: 女	・左記のコード値の何れかであること	受付不可	L2301	
	生年月日	半角日付(YYYYMMDD)	8	固定	○					
	資格区分	半角数字	1	固定	○	国保: △ 国保以外(協会けんぽ、健保組合、共済組合等): ○ ※3	1: 強制被保険者 2: 強制被扶養者 3: 任意継続被保険者 4: 任意継続被扶養者 5: 特例退職被保険者 6: 特例退職被扶養者 7: 国保被保険者	・国保の場合、7であること ・国保以外(協会けんぽ、健保組合、共済組合等)の場合、1~6の何れかであること ※ 対象健診年度が平成24年度以前のデータについてはチェックを行わない。	受付不可	L2301
	特定保健指導情報 特定保健指導情報ファイル作成機関情報	ファイル作成日	半角日付(YYYYMMDD)	8	固定	○				
		特定健診機関番号	半角数字	10	固定	×				
		名称	全角文字	20	可変	×				
電話番号		半角英数 (tel:999999999999)	15	可変	×					
所在地		全角文字	40	可変	×					
郵便番号		半角英数(999-9999)	8	固定	×					
受診券・利用券情報	特定健診受診券整理番号	半角数字	11	固定	△					
	特定健診受診券発行保険者番号	半角数字	8	固定	×					
	利用券有効期限	半角日付(YYYYMMDD)	8	固定	×					
	利用券整理番号	半角数字	11	固定	△		※ 利用券整理番号は、対象健診年度が平成25年度以降の場合は記録が必要となるため、記録されなかった場合は対象健診年度を平成24年度以前と判定する。			
保健指導実施情報	利用券発行保険者番号	半角数字	8	固定	×					
	保健指導実施時のプログラム種別	半角数字	3	固定	○	100: 特定保健指導	・100であること	受付不可	L2301	
	保健指導実施年月日	半角日付(YYYYMMDD)	8	固定	○					
	保健指導実施機関番号	半角数字	10	固定	○					
	保健指導実施機関名称	全角文字	20	可変	△					
	保健指導実施機関電話番号	半角英数 (tel:999999999999)	15	可変	×					
	保健指導実施機関所在地	全角文字	40	可変	×					
保健指導実施機関郵便番号	半角英数(999-9999)	8	固定	×						
保健指導結果情報 ※. 複数記録可能	CDAセクションのコード	半角数字	5	固定	○	90010: 指導共通情報セクション 90020: 指導初回①情報セクション 90030: 指導初回情報セクション 90060: 最終評価情報セクション 90070: 指導集計情報セクション 90080: 指導機関情報セクション	・同一セクションが複数存在しないこと ・セクションコードが90020、90030、90070の場合、セクション内の同一エントリ(moodCodeがINT、ENV)が複数存在しないこと ※ 特定保健指導項目チェックシートを参照	受付不可	L2111	
	テキスト記述	全角文字又は半角文字	-	可変	△					
	指導情報 ※. 複数記録可能	支援レベル					・1つの保健指導項目内に項目コードと結果データ値などの要素が複数記録されていないこと	受付不可	L2107	

※1. チェック可否の意味は下記のとおり。
○: あり(要素及び項目値が存在すること) ×: なし(要素が存在しないこと) △: 任意(要素と項目値が存在する場合チェックする) -: チェックしない

※2. エラーが発生した場合でも可能な限り継続してチェックを行う。受付チェック処理の流れについては別紙参照。

エラーが発生した場合、実績報告としては無効の扱いとなり再提出が必要となる。

※3. 特定保健指導データファイルのファイル名より取得した保険者番号の先頭2桁が「00」の場合、国保とする。
特定保健指導データファイルのファイル名より取得した保険者番号の先頭2桁が「00」以外の場合、国保以外(協会けんぽ、健保組合、共済組合等)とする。

名前空間

(参考)名前空間(XMLインスタンスの定義)について

1. 各XMLファイルの名前空間

ファイル	root要素	xmlns属性	xmlns:xsi属性	xsi:schemaLocation属性
基本情報	annualIndex	http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007	http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance	http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007 ../XSD/aix08_V08.xsd
集計情報	annualSummary	http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007	http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance	http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007 ../XSD/asu08_V08.xsd
特定健診データ	ClinicalDocument	urn:hl7-org:v3	http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance	urn:hl7-org:v3 ../XSD/hc08_V08.xsd
特定保健指導データ	ClinicalDocument	urn:hl7-org:v3	http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance	urn:hl7-org:v3 ../XSD/hg08_V08.xsd

2. 記述例

例1)基本情報ファイルの場合

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>  
<annualIndex xmlns="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007"  
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"  
  xsi:schemaLocation="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007 ../XSD/aix08_V08.xsd">  
  ...
```

例2)集計情報ファイル(総括表、全対象者)の場合

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>  
<annualSummary fiscalYear="2008" reportType="Separated"  
  xmlns="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007"  
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"  
  xsi:schemaLocation="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007 ../XSD/asu08_V08.xsd">  
  ...
```

例3)特定健診データファイルの場合

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>  
<ClinicalDocument xmlns="urn:hl7-org:v3"  
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"  
  xsi:schemaLocation="urn:hl7-org:v3 ../XSD/hc08_V08.xsd">  
  ...
```

受付チェック処理の流れ

(参考)受付チェック処理の流れについて

1.受付チェック処理の流れについては、アーカイブ単位に下記に沿って行う

- ①アーカイブファイルにエラーが発生した場合、アーカイブ内のファイルのチェックは行わない。
 - ②交換用基本情報ファイルでエラーが発生した場合でも、継続して集計情報ファイルのチェックを行う。
 - ③集計情報ファイルでエラーが発生した場合でも、継続して次の集計情報ファイルのチェックを行う。
 - ④交換用基本情報ファイルと集計情報ファイルにエラーが無い場合、特定健診・特定保健指導データファイルのチェックを行う。
 - ⑤特定健診・特定保健指導データファイルの各ファイルでエラーが発生した場合でも、継続して次の特定健診・特定保健指導データファイルのチェックを行う。
- ※各項目について、1次チェックを実施し、エラーが無い場合、2次チェックを行う。(1次チェックでエラーが発生した場合、2次チェックは行わない。)
- ※集計情報ファイルの場合、各項目について2次チェックを実施し、エラーが無い場合、合計値チェックを行う。(2次チェックでエラーが発生した場合、合計値)
- ※ファイル内の各項目でエラーが発生した場合でも、継続して次の項目のチェックを行う。

2.エラーレベルについて

- ・提供用アーカイブファイル、交換用基本情報ファイル、集計情報ファイルはすべてL1エラーとする。
- ・特定健診・特定保健指導データファイルはすべてL2エラーとする。